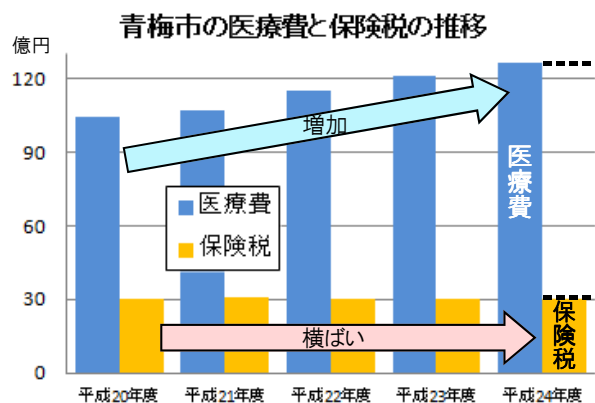


青梅市の国民健康保険の財政状況



足りない部分は、市民税で補てん

赤字
国・都・交付金
保険税以外の内訳



青梅市の国民健康保険の医療費は、加入者の高齢化、医療技術の高度化

などにより年々増加しています。それに対して、保険税の収入は横ばいの状況です。医療費と保険税収入の差は年々広がっており、保険税以外の内訳は、国と東京都からの支出金と各種交付金で賄われています。足りない部分は一般会計からの繰入金、つまり**市民税によって赤字を補てん**しています。この先、国保財政がますます厳しくなることが予想されます。**市民一人一人が自らの健康に気を使い、医療費の削減につとめることが重要**です。特定健康診断の受診率は48.5%。2人に1人が受診していません。まずは健康診断を受診することからはじめましょう。

みたけ山トレイルラン 4回目の完走！

ケーブルカー駅の滝本からグルッとまわり、ゴールは御嶽神社までの約15Kmを駆け上がってきました。山頂に近づくにつれて、道はまさに山道となり、辛くなるは、スタミナは切れてくるはでしたが、御嶽の大自然の中を走っていると感性が研ぎ澄まされていく気がします。完走後の旅館での、ひと風呂は最高のひととき。お勧めのレースです。



市議会レポートNo.13(2014年4月25日発行)

青梅市議会議員

無所属

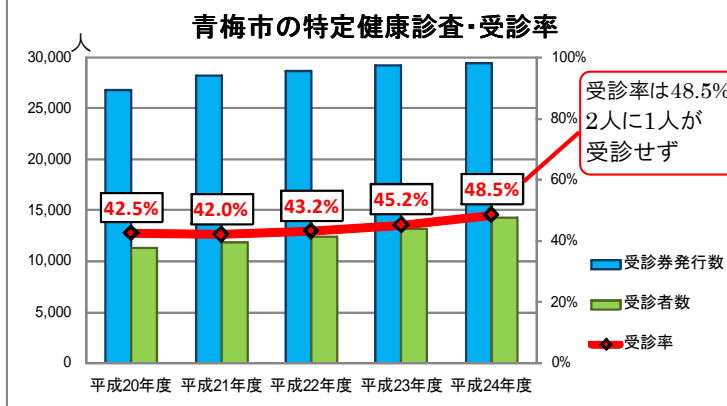
おおせまち 38才
大勢待 としあき

健康診断を受けましょう！



【プロフィール】

1975(昭50)年4月27日生
ねむのき幼稚園
青梅市立若草小学校
青梅市立霞台中学校
都立立川高等学校
青山学院大学経済学部
立教大学院社会学研究科
元IT企業社員
現・中央大学客員研究員
青梅市議会議員(1期目)



青梅市の医療費は年々増加しており、平成24年度の時点で125億円を超えています。

一般的に、医療費の約3割、死亡者数の約6割が生活習慣病にあると言われています。また介護が必要になった主な原因は、脳血管疾患をはじめとした生活習慣病が3割を占めています。

健康診断を受けましょう。目指すところは、**自分の健康状態を意識して、一人一人が社会生活を営むために必要な機能を維持し、人生の質や幸せ、生活満足度を向上させることにあります。**

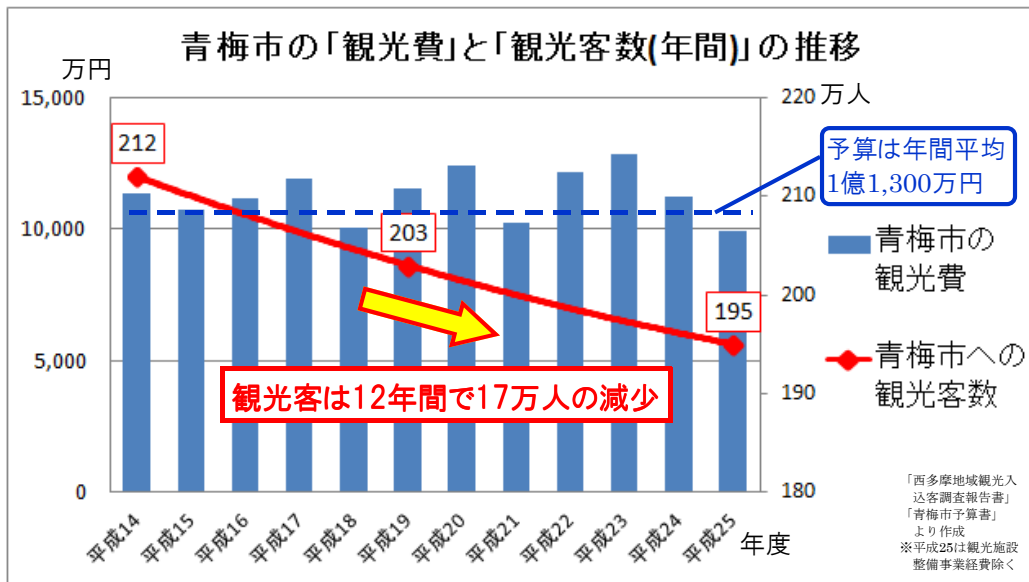
その結果として健康であることは、医療費の削減にも繋がるので、「健康であり続けることは、自分のためだけでなく、みんなのため」にもなります。

特定健康診断 毎年6月～10月の期間に、青梅市国民健康保険に加入の方(40歳～74歳)には特定健康診断を、75歳以上の方には後期高齢者医療健康診断を、青梅市が実施しています。市が発行する受診券を持って医療機関で受診してください。詳しくは、青梅市健康福祉部健康課へ



年に1度は健康診断

青梅市への観光客が減少傾向



青梅市に来る観光客が減少しています。平成14年度に212万人であった観光客が、平成25年度には195万人になっています。調査の観測地点の違いなど、多少の誤差はありますが、直近の12年間に、およそ17万人の観光客が減ったことになります。

一方、青梅市の観光費の予算は年間平均で1億1,300万円ほど。直近の12年間では、総額約13億5,500万円が観光に費やされました。しかし、観光客の増加にはつながっていません。

IT技術を使ったPR方法、フィルムコミッション※など、早急な対応策の推進が求められます。 ※映画やドラマ等の撮影場所の誘致や撮影の支援をすること

観光の全てを行政に求めずに、市民で先取り！

観光客の減少に対して、「全て行政が何とかしろ！」というわけではなく、私たち青梅市民が率先して行動することも重要です。例えば、IT技術を使



ったPRは、今や一個人でも可能です。無料の自動翻訳機もあり、外国語での発信もできます。みんなで青梅に関する良い情報を、ドンドン発信しましょう！

『東京オリンピック・カヌーの公式練習場等を青梅市内の多摩川に誘致する意見書』が採択

「2020年東京オリンピックにおけるカヌースラローム競技の公式練習場等を青梅市内の多摩川に誘致することを求める意見書」が、青梅市議会にて採択されました。

オリンピック規定により、試合会場の誘致は難しいですが、公式練習場ならば、例えば先の国体会場である御嶽渓谷への誘致は十分に可能です。

意見書の内容が実現されて、世界中のカヌー・オリンピック選手が青梅市に結集する。想像しただけでワクワクします。

しかし、それ以上に期待してしまうのは、今現在そしてこれから先に、青梅市でカヌーの練習に励む子どもたちが、世界一流の技を生で見て感化され、「世界一を目指そう」と決意して、世界の舞台で活躍することです。そして青梅市から、オリンピックのメダリストが誕生する。これこそ、まさに私たち青梅市民の共通の思いなのではないでしょうか。

公式練習場等を誘致するにあたり、自然環境に配慮することも盛り込ま

れたうえで、様々な議論がなされ、そして採決が行われました。

結果は、賛成多数により採択。

大勢待はもちろん賛成です！

【議場での採決の結果】

賛成 改革フォーラム(大勢待が所属)
市民クラブ、公明党
反対 共産党、みどりのオリーブマン



スポーツ祭東京 2013多摩国体カヌー競技の様子

【お問い合わせ】 青梅市河辺町10-2-1-911 青梅市新町8-13-20 TEL: 080-6805-9236

FAX: 0428-31-7643 MAIL: t_ohsemachi@ybb.ne.jp HP: <http://www.ohsemachi.net>